

株式会社ジンス

アートワークショップを 中心とした優れた見る体験の提供



アイウェアブランドの JINS と言えば皆さん一度は目にしたことがあるのではないのでしょうか。

イオンモール岡崎店内の JINS の店舗は、地元岡崎市産と三河産の間伐材を使用した約 550 個の木箱を設置した広々としたとても心地のよい空間です。全国で特徴的な店舗をいくつも手掛ける JINS における、2021 年に群馬県前橋市にオープンした「JINS PARK」に続く「地域と共生することを目指した店舗」です。

イオンモール岡崎店では、地域共生型店舗として、メガネを買いたい人も買う予定のない人も地域の人が気軽に店舗に立ち寄りたくなる取り組みをたくさん手掛けています。店内に 1,500 冊もの書籍を並べて誰でも自由に手に取れるようにしたり、株式会社鈴六が岡崎市産材の間伐材を使って開発した古着の回収ボックスを設置したり（2023 年 2 月～ 5 月実施※現在は設置していません）、「見る育」の一環で実施するアートワークショップもそのひとつ。



株式会社ジンズ

アートワークショップを中心とした優れた見る体験の提供



「見る育」は、未来をつくる子どもたちの見る目を養うことを目的に、子どもたちや保護者に対して、目の健康を啓発したり、視力や光についての学習機会を設けたり、見ることの楽しさに気付いてもらう活動です。イオンモール岡崎店では、地元で活動されているアーティストを講師に招き、実際に子どもたちに主体的に体験し想像・体感してもらう機会を提供しています。最近では、2023 年 11 月に桜城橋橋上広場で東海地方出身のアーティスト 荒木由香里さんをお招きし世界でひとつだけのメガネを作るアートワークショップを実施、たくさんの親子連れでにぎわいました。ぜひ、今度は、木箱の故郷である岡崎の森に子どもたちと一緒に遊びに来てほしいですね。



サステナビリティビジョン「アイウエアを通して、未来の景色を変えていく。」に基づき、様々な取り組みを行っています。アイウエアのサステナブル素材化、店舗改装時の什器等の再利用など各種廃棄物の削減とリサイクル、不要メガネの回収とリサイクル、再生紙ショッパーへの転換、メガネ拭きのエコ素材への転換、店舗スタッフ制服の循環型素材の採用など…、その取り組みは多岐にわたります。

J!NS

株式会社ジンズ JINS イオンモール岡崎店

岡崎市戸崎町外山38-5 イオンモール岡崎3F

<https://store-jp.jins.com/b/jins/info/20067/>